中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： RNA 標的のケモインフォマティクス
2. 研究代表者： 村田 亜沙子（九州大学 総合理工学研究院 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題では、低分子-RNA ペアの網羅的探索法を開発し、低分子-RNA ペアのビッグデータ解析により、RNA 標的薬の設計指針を獲得することを目指している。

フェーズ 1 では RNA 結合分子探索のためのオリジナルの評価系を確立し、当初目的を概ね達成している。基礎生化学的な方法の改良や展開としては十分な進捗があり、高いレベルでの成果が見られる。

フェーズ 2 では、ジペプチドのライブラリ探索が計画されており、新しい活性化合物の発見が期待される。未知の相互作用様式を探索していると考えられるので、当初計画のビッグデータ解析にとらわれず、RNA に相互作用するモチーフの探索を精力的に進めても良いように思われる。用いる分子ライブラリや化学情報学的アプローチに関して、より明確になると良い。

以上